

授業科目 身体障害作業療法評価学

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	作業
鈴木 誠、泉 良太		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 身体障害領域における作業療法評価の基本的な知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1 身体障害における作業療法評価について説明できる。 2 一般情報収集に必要な内容を列挙できる。 3 各検査の意義と方法について説明ができる。 4 必要とされる検査の結果および情報を統合解釈し、病態を的確に把握することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	身体障害における作業療法評価総論			1	講義（鈴木）
2	面接、観察、他職種からの情報収集			2	講義、実習（泉）
3	表面解剖・触診方法			3, 4	講義、実習（泉）
4	バイタルサイン			3, 4	講義、実習（泉）
5	バイタルサイン			3, 4	講義、実習（泉）
6	意識障害検査方法			3, 4	講義、実習（泉）
7	意識障害検査方法			3, 4	講義、実習（泉）
8	反射検査方法			3, 4	講義、実習（泉）
9	反射検査方法			3, 4	講義、実習（泉）
10	感覚検査方法			3, 4	講義、実習（泉）
11	感覚検査方法			3, 4	講義、実習（泉）
12	脳神経検査方法			3, 4	講義、実習（鈴木）
13	脳神経検査方法			3, 4	講義、実習（鈴木）
14	血液検査・血液化学検査所見			3, 4	講義、実習（鈴木）
15	まとめ			1～4	講義、実習（鈴木・泉）
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		作業療法評価学	岩崎 テル子 他	医学書院	2005・5,700円
		ベッドサイドの神経の診かた	田崎 義昭 他	南山堂	2004・7,200円
参考書		神経局在診断 分担解剖学	Peter Duus 森 於菀 他	文光堂 金原出版	1999・9,000円 1982・9,300円
その他の資料		プリント			
【評価方法】 出席 実技試験 期末試験		【履修上の留意点】 受講にあたり、骨・筋・神経系を中心とした解剖生理学的知識が要求される。 Tシャツ・短パンの上にジャージ等を着用して授業に参加すること。			